MX240/ MX340/ MX640 シリーズ

熱転写式/感熱式バーコードプリンタ

取扱説明書



©2014 TSC Auto ID Technology Co., Ltd,

本説明書、また本説明書内に記載されるプリンタ搭載ソフトウェアおよびファームウェアの著作権は TSC Auto ID Technology Co., Ltd の所有です。無断転載および複製を 禁じます。

CG Triumvirate は Agfa Corporation の商標です。CG Triumvirate Bold Condensed フォントは Monotype Corporation による特許所有です。Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

その他の商標は各社の所有です。

本書における情報は事前の通知なしに変更される場合があり、TSC Auto ID Technology Co.側のいかなる義務も示すものではありません。本書のいかなる部分も、 TSC Auto ID Technology Co.の書面による事前の許可なく、購入者の個人的使用以 外の目的で複製または転送することは、形態、手段のいかんを問わず、固く禁止しま す。

事業コンプライアンスおよび認可

EN 55022、クラス B EN 55024 EN 60950-1
FCC パート 15B、 クラス B
AS/NZS CISPR 22、クラス B
UL 60950-1
EN 60950-1
GB 4943.1 GB 9254 GB 17625.1

Wichtige Sicherheits-Hinweise

- 1. Bitte lesen Sie diese Hinweis sorgfältig durch.
- 2. Heben Sie diese Anleitung für den späteren Gebrauch auf.
- 3. Vor jedem Reinigen ist das Gerät vom Stromentz zu trennen. Verwenden Sie keine Flüssig-oder Aerosolreiniger. Am besten eignet sich ein angefeuchtetes Tuch zur Reinigung.
- 4. Die Netzanschluß-Steckdose soll nahe dem Gerät angebracht und leicht zugänglich sein.
- 5. Das Gerät ist vor Feuchtigkeit zu schützen.
- 6. Bei der Aufstellung des Gerätes ist auf sicheren Stand zu achten. Ein Kippen oder Fallen könnte Beschädigungen hervorrufen.
- 7. Beachten Sie beim Anschluß ans Stromnetz die Anschlußwerte.
- 8. Dieses Gerät kann bis zu einer Außentemperatur von maximal 40°C betrieben werden.

バッテリーの安全性に関する警告:

火の中に投下しないでください。

接点を短絡させないでください。

バッテリーを分解しないでください。

バッテリーを一般廃棄物に捨てないでください。

バツ印の車輪付きゴミ箱のシンボルは、バッテリーを一般廃棄物に入れてはならないことを示しています。

注意

誤ったタイプのバッテリーに交換すると爆発の危険があります。

指示に従って使用済みバッテリーを処分してください。

"VORSICHT"

Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austaush der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angabren des Herstellers.

<u>FCC 声明:</u>

本装置は FCC 規定第 15 章によるクラス B デジタル装置の規制に準拠していることが試験により 確認されています。これらの規制は、住宅に設置した状態で、有害な電波障害から適切に保護す ることを目的としています。本装置は、高周波エネルギーを発生、使用し、放射しうるため、指示通 りに設置し使用しない場合は、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、 特定の設置条件で電波障害が発生しないと保証するものではありません。本装置がラジオやテレ ビに有害な電波障害を引き起こしている場合、これは本装置の電源をオン/オフにすることで検証で きますが、次の方法を一つ以上試みて、電波障害を解消することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変える。
- 本装置と受信機を離す。
- 本装置を受信機とは別のコンセントに接続する。
- 販売店または熟練のラジオ/TV 技術者に問い合わせる。

本装置は FCC 規定第 15 章に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) 本装置は 有害な電波障害を引き起こす可能性があること。(2) 本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかな る受信障害も許容しなければならないこと。

本クラス B デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

注意:

明示的に本装置の受領者が承認していない変更や改造により、機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

<u>注意:</u>

危険な可動部品が含まれていますので、指や身体部分を近づけないようにしてください。

目次

1.	はじめに1
	1.1 製品紹介1
	1.2 製品機能
	1.2.1 プリンタ標準機能2
	1.2.2 プリンタオプション機能
	1.3 全般仕様
	1.4 印刷仕様5
	1.5 リボン仕様5
	1.6 メディア仕様
2.	操作概要
	2.1 開梱検査7
	2.2 プリンタ概要8
	2.2.1 正面図
	2.2.2 内部図9
	2.2.3 背面図10
	2.3 オペレータコントロール12
	2.3.1 LED 表示およびキー12
3.	設定14
	3.1 プリンタの設定14
	3.2 リボンの装着15
	3.3 メディアの取り付け17
	3.3.1 メディアの取り付け 17
	3.3.2 ファンフォールド/外付けメディアの取り付け20
4.	可動式プリンタヘッド圧力調節ノブ
	4.1 リボンの皺を防ぐ機構微調整21
5.	診断ツール
	5.1診断ツールの開始23
	5.2 プリンタ機能
	5.3 診断ツールによるイーサネットの設定25

5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する25
5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する25
5・3・3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する27
6. LCD メニュー機能
6.1 メインメニューに入る
6.2 概要
6.3 TSPL
6.4 ZPL2
6.5 Sensor (センサー)
6.6 Interface (インターフェイス)
6.6.1 Serial Comm. (シリアル通信)
6.6.2 Ethernet (イーサネット)
6.6.3 Bluetooth
6.6.4 Wi-Fi
6.7 File Manager (ファイルマネージャー)40
6.8 Diagnostics (診断)41
6.8.1 Print Config. (印刷設定)
6.8.2 Dump Mode (ダンプモード) 43
6.8.3 Rotate Cutter (カッター回転)44
6.9 Advance Set (詳細設定)45
6.10 Service (サービス)
7. トラブルシューティング
8. メンテナンス
改訂履歴

1. はじめに

1.1 製品紹介

TSC バーコードプリンタをご購入いただき、誠にありがとうございます。

本プリンタは、ダイキャストアルミニウムケース、プリンタ装置、大型クリアメディア表示ウィンドウ を搭載した金属カバーを備えで、極端かつ高い耐久性を要する業務環境およびその適用にて動 作するようデザインされています。

バックライトグラフィック LCD ディスプレイにより、プリンタのステータスの管理もさらに容易となり、 操作も一層ユーザーフレンドリーなものとなっています。可動センサー設計で幅広いラベルメディ アの適用が可能。最も使用頻度の高いバーコード形式もすべて含まれています。フォントおよび バーコードは、4 方向のいずれでも印刷が可能。

本書では、MX240シリーズを操作するため簡単なリファレンスを提供します。

ラベル形式の印刷には、ラベリングソフトウェアに付属の試用説明を参照してください。プログラ ムのカスタマイズが必要な場合は、アクセサリ CD-ROM あるいは TSC ホームページ <u>http://www.tscprinters.com</u>の TSPL/TSPL2 プログラミング説明書をご参照ください。

- 用途
 - · 大量印刷
 - 仕掛り管理
 - ・ コンプライアンスラベリング
 - ・
 ・
 在庫管理
 - 配送/受領
 - 資産管理
 - 電化製品および宝石類ラベリング

1.2 製品機能

1.2.1 プリンタ標準機能

プリンタには次の標準機能が搭載されています。

製品標準機能	MX240	MX340	MX640
熱転写式または感熱式	0	0	0
ダイキャストベースのプリンタ装置/大型クリアメディア表示ウィンドウ を搭載したアルミ製カバー	0	0	0
16 ビットカラー、480 x 272 ピクセル、 バックライト、抵抗膜方式タッ チパネル付	0	0	0
電源スイッチ x 1、操作ボタン x 6(メニュー、一時停止、フィード、 上、下、選択)	0	0	0
コントロールパネルセキュリティ (TCF)	0	0	0
LEDインジケータ	0	0	0
32ビット RISC CPU	0	0	0
ギャップ透過式センサー(位置調整可能)	0	0	0
ブラックマーク反射式センサー(位置調整可能)	0	0	0
リボンエンドセンサー(透過式)	0	0	0
リボンエンコーダセンサー	0	0	0
ヘッドオープンセンサー	0	0	0
128MB フラッシュメモリ	0	0	0
256 MB SDRAMメモリ	0	0	0
最大 32GB までの Flash メモリ拡張用 SD Flash メモリカードスロ ット	0	0	0
RS-232 インターフェイス(最大115,200 bps)	0	0	0
USB 2.0 インターフェイス(ハイスピードモード)	0	0	0
パラレルインターフェイス(SPP モード)	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
内蔵イーサネットプリンタサーバ(10/100 Mbps)インターフェイス	0	0	0
スキャナあるいは PC キーボード向け USB ホスト(正面側) * 2	\bigcirc	0	\bigcirc
リアルタイムクロック	\bigcirc	0	0
Eltron [®] および Zebra [®] 言語サポートを含む業界規格エミュレーショ ンはプリンタ開封後の即時使用が可能	0	0	0
内蔵英数ビットマップフォント 8 種	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
フォントおよびバーコードは、4 方向のいずれでも印刷が可能 _(0, 90,180, 270 度)	0	0	0
内蔵 Monotype Imaging [®] true type フォントエンジン、CG Triumvirate Bold Condensed スケーラブルフォント 1 種付属	0	0	0
PC からプリンタメモリへのフォントダウンロード可能	0	0	0
調整可能なプリンタヘッド圧力&圧力場所	0	0	0
調節可能なリボンサプライスピンドルテンション	0	0	0
メディアリボンセンサーの自動選択	0	0	0
LCD メニューからのセンサー自動校正	0	0	0
発熱素子損傷検出/警告	0	0	0

プリンタヘッド清掃警告			0	0	
MTBF 26,240 時間/デューティサイクル 90%	0	0	0		
バーコード、グラフィックス/画像印刷					
対応バーコード	画像サポート				
1 次元 バーコード 2 次元 バーコー	BITMAP				
	(ワリン199ス) 最大 256 色)				
UCC. FAN 128 DataMatrix.					
Interleaved 2 of 5. Maxicode.					
Code 39、Code 93、 PDF-417、					
EAN-13、EAN-8、 Aztec、					
Codabar, MicroPDF417,		\bigcirc	\cap	\bigcirc	
POSTNET、UPC-A、 QR ⊐−F、RSS		U	U	U	
UPC-E、EAN および パーコード(GS1					
UPC 2(5) DIGITS, $\tau - \varphi (\Lambda -)$					
MSI、PLESSEY、 China Doot, ITE14					
China Post, ITF14, EAN 14, Code 11					
Code 49. Deutsche					
Post Identcode、					
Deutsche Post					
Leitcode、					
LOGMARS					
サポートするコードページ:					
・ コードページ 437(英語 - 米国)					
· コートハーン / 3/(キリンヤ語) · コードページ 850(ラテン 1)					
· コードページ 852(ラテン 2)					
コードページ 855(キリル語)					
・ コードページ 857(トルコ語)					
・ コードページ 860(ポルトガル語)					
コードページ 861(アイスランド語)					
・ コートページ 863(フランス語(カナダ))					
- コートハーン 804(JフCJ語) - コードページ 865(小部コニッフ語)					
· コードページ 866(ロシア語)		0	0	0	
コードページ 869(ギリシャ語 2)					
・ コードページ 950 (繁体字中国語)					
・ コードページ 936(簡体字中国語)					
・ コードページ 932(日本語)					
・ コードページ 949(韓国語)					
· コートヘーン 1250(フナン 2) - コードページ 4254 (たい) (西)					
- コードハーン I23I(イリル語) - コードページ 1252(ラテッノ)					
· コードページ 1252 (ジソンコ)					
· コードページ 1254(トルコ語)					
・ コードページ 1255(ヘブライ語)					
・ コードページ 1256(アラビア語)					
・ コードページ 1257(バルト語派)					

•	コードページ 1258(ベトナム語)		
•	ISO-8859-1: ラテン 1(西ヨーロッパ)		
•	ISO-8859-2: ラテン 2(中央ヨーロッパ)		
•	ISO-8859-3: ラテン 3(南ヨーロッパ)		
•	ISO-8859-4: ラテン 4(北ヨ―ロッパ)		
•	ISO-8859-5: キリル語		
•	ISO-8859-6: アラビア語		
•	ISO-8859-7: ギリシャ語		
•	ISO-8859-8: ヘブライ語		
•	ISO-8859-9: トルコ語		
•	ISO-8859-10: 北部フランス語		
•	ISO-8859-15: ラテン 9		
	UTF-8		

1.2.2 プリンタオプション機能

プリンタには次のオプション機能が提供されています。

製品オプション機能	ユーザ ーオプ ション	販売店 オプショ ン	工場出 荷オプ ション
内蔵巻き戻しキット(内蔵巻き戻しおよび正面パネルのラベルリダイ レクトを含む)			\bigcirc
スキャナあるいは PC キーボード向け USB ホスト(背面側) * 2			\bigcirc
ピールオフキット(内蔵巻き戻しスピンドルおよびピールオフモジュー ルを含む)		0	
標準カッター(フルカットカッターモジュール)		0	
高耐久性カッター(フルカット回転カッター)		0	
アプリケータI/Oインターフェイス		0	
ディスプレイつきキーボードユニット(KP-200 Plus)	0		
プログラム可能スマートキーボード(KU-007 Plus)	0		
Bluetoothモジュール(シリアルインターフェイス)	0		
802.11 b/g/n ワイヤレスモジュール(シリアルインターフェイス)	0		

1.3 全般仕様

全般仕様		
外形寸法300 mm (幅) x 393 mm (高) x 510 mm (奥行) 11.81" (幅) x 15.47" mm (高) x 20.08" mm (奥行)		
重量 18 kg (39.68 ポンド)		
付属電源アダプタ	内蔵ユニバーサルスイッチイング電源アダプタ •入力: AC 100 ~ 240V、3.0A、50 ~ 60Hz •出力: DC 24V、8.33A、200W	
環境条件	動作: 5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、25 ~ 85% 結露なし 保管: -40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)、10 ~ 90% 結露なし	

1.4 印刷仕様

印刷仕様	MX240	MX340	MX640
プリンタヘッド解像度 (ドットインチ/ミリメート ルあたり)	203ドット/インチ (8ドット/インチ)	300 ドット/インチ (12ドット/インチ)	600 ドット/インチ (24ドット/インチ)
印刷方式	熱転写式または感熱式		
ドットサイズ (幅x長さ)	0.125 x 0.125 mm (1 mm = 8ドット)	0.084 x 0.084 mm (1 mm = 12ドット)	0.042 x 0.042 mm (1 mm = 24ドット)
印刷清井	2,3,4,514 IPS 選択 可能	2,3,4,512 IPS 選択 可能	1.5,2,3 6 IPS 選択 可能
印刷速度 (インチ/秒)	最大 14 IPS	最大 12 IPS	最大 6 IPS
	最大	4 IPS (ピーラーモードの ¹	
最大印刷幅		104 mm (4.09")	
最大印刷長	25,400 mm (1000")	11,430 mm (450")	2,540 mm (100")
印刷結果バイアス	垂直: 最大 0.3 ~ 1 mm 水平: 最大1 mm		
印刷長	0 ~ -2 %		

1.5 リボン仕様

リボン仕様		
リボン外径	最大 90 OD	
リボン長 600メートル		
リボンコア内径 25.4 mm (1")		
リボン幅 40 mm ~ 115 mm		
リボン巻きタイプ インク面外巻き、インク面内巻き		
リボンエンド種類	透明	

1.6 メディア仕様

メディア仕様	MX240	MX340	MX640
メディアロール容量	最大 203.2 mm (8")(OD	
メディアコア直経	76.2 mm (3") ID コア		
メディアタイプ	連続、ダイカット、ブラックマーク、外部ファンフォールド、ノッチ		
メディア巻きタイプ	外巻き印刷		
メディア幅	20 mm ~ 114 mm (0.78" ~ 4.49")		
メディア厚み	0.076 mm ~ 0.305 mm (2.99 ~ 12.01 ミル)		
ラベル長	3 ~ 25,400 mm (0.1" ~ 1000")	3 ~ 11,430 mm (0.1" ~ 450")	3 ~ 2,540 mm (0.1" ~ 100")
ラベル長 (ピーラーモード)	25 mm ~ 152 mm (1	" ~ 6")	
ラベル長(カッターモード)	25.4 ~ 2,286 mm (1" ~ 90") 25.4 ~ 1,016 mm (1" ~ 40")		
ブラックマーク	最小 8 mm (幅) x 2 mm (高)		
ギャップ高	最小2 mm		

2.1 開梱検査

このプリンタは出荷中に損傷しないよう特別な梱包を行っています。バーコードプリンタを受け取ったら、すぐにパッケージとプリンタを注意深く点検してください。プリンタを返送する際に必要な場合があるので、梱包資材は保存しておいてください。

プリンタのカートンには、次の品目が含まれています。



部品が不足している場合は、購入された小売店または販売業者のカスタマーサービス部に連絡 してください。

2.2 プリンタ概要

2.2.1 正面図



注記:

* LCD コントロールパネルの詳細については、<u>サブセクション 2.3.2</u>を参照してください。

2.2.2 内部図



2.2.3 背面図



注記:

*推奨 SD カードの仕様

SD カード仕様	SD カード容量	認定 SD カード製造元
V1.0、V1.1	128 MB	SanDisk、Transcend
V1.0、V1.1	256 MB	SanDisk、Transcend、Panasonic

V1.0、V1.1	512 MB	SanDisk、Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	1 GB	SanDisk、Transcend、Panasonic			
V2.0 SDHC CLASS 4	4 GB				
V2.0 SDHC CLASS 6	4 GB	SanDisk、Transcend、Panasonic			
CLASS 10	16 GB	Kingston			
CLASS 10	32 GB	SanDisk、Transcend、Kingston			
V1.0、V1.1	microSD 128 MB	Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	microSD 256 MB	Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	microSD 512 MB	Panasonic			
V1.0、V1.1	microSD 1 GB	Transcend、Panasonic			
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 4 GB	Transcend, Panasonic, Kingston			
V2.0 SDHC CLASS 6	microSD 4 GB	Transcend			
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 8 GB	Scandisk			
CLASS 10	microSD 8 GB	Transcend, Kingston			
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 16 GB	Scandisk			
CLASS 10	microSD 16 GB	Kingston			
CLASS 10 UHS-I	microSD 16 GB	Scandisk、Transcend			
CLASS 10	microSD 32 GB	Kingston			
CLASS 10 UHS-I	microSD 32 GB	Scandisk、Transcend			
V1.0、V1.1	miniSD 128 MB	Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	miniSD 256 MB	Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	miniSD 512 MB	Transcend、Panasonic			
V1.0、V1.1	miniSD 1 GB	Transcend、Panasonic			
V2.0 SDHC CLASS 4	miniSD 4 GB	Transcend			
V2.0 SDHC CLASS 6 miniSD 4 GB					
- DOS FAT ファイルシステムは SD カードに対応しています。					
- SD カードに格納されるフォルダ/ファイルは 8.3 ファイル名フォーマットでなければなりませ					
ん。					
- miniSD/microSD カー	ドツーSD カードスロッ	ットのアダプタが必要となります。			



2.3.1 LED 表示およびキー

2.3 オペレータコントロール

LED	ステータス	表示			
POWER	オフ	プリンタの電源オフ			
FOWLR	オン	プリンタの電源オン			
	オン	プリンタ準備完了			
ON-LINE	上述中	パリンタが一時停止中です			
	二 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	プリンタはデータをダウンロード中です			
	オフ	プリンタ準備完了			
ERROR	オン	キャリッジが開いているか、あるいはカッターエラー			
	点滅中	紙がないか、紙詰まり、あるいはリボンがありません			
+	機能				
PAUSE	印刷処理を一時停止/再開します				

MENU	1. メニューに入ります 2. メニューを終了、あるいは設定をキャンセルし前のメニューに戻ります
FEED	ラベルをひとつ進めます
UP	メニューリストをスクロールアップします
SELECT	カーソルが置かれているオプションを確定/選択します
DOWN	メニューリストをスクロールダウンします

3. 設定

3.1 プリンタの設定

- 1. プリンタを平らで安全な表面に置きます。
- 2. 電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
- 3. 付属の USB ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 4. プリンタ背面の AC 電源コードソケットに電源コードを差し込み、正しく接地した電源コンセントに電源コードを差 し込みます。

注記: プリンタ電源スイッチを OFF(オフ)にしてから、電源コードをプリンタの電源ジャックに差し込んでください。

3.2 リボンの装着

安全上の問題のため、リボンを装着する前に、一時停止ボタンを押すか、電源スイッチをオフにすることで、プリン タの動作が停止していることを確認してください。(一時停止ボタンが機能しない場合は、電源スイッチをオフにし てください。)



5. リボン巻き戻しスピンドルに、リボンが滑 らかで適切に引き伸ばされるまで 3~5 回ほど反時計回りに巻き付けます。
 プリンタヘッドリリースレバーを押して、プリンタヘッドメカニズムを閉じます。 注記: * <u>TSC YouTube</u>またはドライバ CD 上のビデオを参照してください。
5. 5.

リボンの取り付け経路

* インク面外巻き



* インク面内巻き



3.3 メディアの取り付け

安全上の問題のため、メディアを取り付ける前に、一時停止ボタンを押すか、電源スイッチをオフにすることで、プリンタの動作が停止していることを確認してください。(一時停止ボタンが機能しない場合は、電源スイッチをオフ にしてください。)

3.3.1 メディアの取り付け





7. メディアセンサー位置調整ノブを調整する ことでメディアセンサーを移動し、ギャップ/ ブラックマークセンサーが、通過しセンサ ーが反応する位置にメディアギャップある いはブラックマークが位置するようにしてく ださい。 ブラックマーク(青) ギャップ(白) 50 60 8. プリンタヘッドリリースレバーおよびラベル ガイドバーリリースレバーを閉じます。 9. メディアセンサーの種類をセットし、選択し たセンサーを校正します。 注記: *メディアを変更する時は、ギャップ/ブラッ クマークのセンサーを校正してください。 * <u>TSC YouTube</u>またはドライバ CD 上の ビデオを参照してください。

メディアの取り付け経路



3.3.2 ファンフォールド/外付けメディアの取り付け



ファンフォールドラベルの取り付け経路

- 1. プリンタ右側カバーを開けます。
- ファンフォールドメディアを底面あるいは背面 の外部ラベル入ロシュートを通して挿入しま す。
- メディアの取り付けについては、セクション
 3.3.1 のステップ3~9を参照してください。

注記: メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマ ークのセンサーを校正してください。



4. 可動式プリンタヘッド圧力調節ノブ



プリンタヘッド圧力調節ノブには、調節できる 5 つのレベルがあります。プリンタの用紙位置合わせは装置の左側のため、 正しく印刷するには、メディアの幅に応じて異なる圧力が必要となります。そのため、最適な印刷画質を実現するための 圧力調節が必要な場合があります。例えば、ラベル幅が 4 インチの場合、両方のプリンタヘッド圧力調節ノブを同レベル に調節します。ラベルの幅が 2 インチ以下の場合、左側の調節ノブを時計回りに回してプリンタヘッドの圧力を増加し、右 側の圧力調節ノブは反時計回りに回してレベル 1 まで低下させます。

4.1 リボンの皺を防ぐ機構微調整

このプリンタは発送前に完全な検査を受けています。一般用途印刷において、メディア上にリボンの皺が表れることはありません。リボンの皺はメディアの厚み、プリンタヘッド圧カバランス、リボンフィルム特性、印刷濃度設定などにより発生します。リボンの皺が発生した場合は、次の手順に従ってプリンタ部位を調整してください。



TSC の診断ユーティリティは、ユーザーがプリンタの設定や状態の検索、プリンタ設定の変更、 グラフィックやフォント、ファームウェアのダウンロード、プリンタのビットマップフォントの作成、追 加のコマンドのプリンタへの送信などを実行できる機能をまとめた統合ツールです。この強力な ツールにより、ユーザーはプリンタのステータスや設定を瞬時に確認できるため、問題点のトラ ブルシューティングが容易になります。

5.1 診断ツールの開始

- 1. 診断ツールアイコン 🎒 DiagToolexe をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
- 診断ユーティリティには4つの機能(Printer Donfiguration (プリンタ構成)、File Manager (ファイルマネージャー)、Bitmap Font Manager (ビットマップフォントマネージャー)、 Command Tool (コマンドツール))が含まれます。

##897 inch mm IUSBE Setup Inter Configuration Pinter Configuration Printer Function Pinter Configuration Printer Status Speed Speed REC Setup Paper Width inch Paper Height inch Paper Height inch Reda Sensor Paper Height Configuration Page Gap Offset Dump Text Paper Height Ignore AUTO.BAS Exit Line Mode Password Setup Direction Direction Continuous Inten. Direction </th <th></th> <th>Diagnostic Tool 1.50</th> <th></th> <th></th> <th>Interface</th> <th></th> <th>1</th>		Diagnostic Tool 1.50			Interface		1
Implementation First Configuration First Configuration Printer Function Printer Configuration Printer Configuration Printer Function Printer Configuration Printer Configuration Printer Status Printer Configuration Printer Configuration Printer Function Serial No. Cutting Counter: 0 Printer Status Speed Rbbon T Paper Width inch Rbbon Sensor T Dump Text Bap Offset inch Headup Sensor T Gap Offset inch Respint After Error P P Paseword Setup Directon Gap Offset Inch P P Printer Status Diffset Threshold Detection T Shift X Shift Y Shift Y Shift Y Shift Y Shift Y Shift Y Shift Y Sh	機能タブ] • inch		USB	Setup	I
Printer Function Printer Configuration 1/2 Printer Function Printer Information Cutting Counter: 0 0 Ethernet Setup Serial No: Check Sum: Mileage: Km Pinter Setup Common Z D RS-232 Wireless Serial No: Check Sum: Mileage: Km Pinter Setup Common Z D RS-232 Wireless Speed Ribbon Sensor Image:	L	Printer Configuration File Ma	nager Bitmap Font Manager	r Command Tool			インターフェ
Calibrate Sensor Printer Information Uversion: Cutting Counter: 0 Ethemet Setup Setial No: Check Sum: Mileage: Km TJJ>>9 With RTC Setup Common Z D RS-232 Wireless Speed Ribbon Image: Km Paper With Inch Ribbon Sensor Image: Image: Km Paper Width Inch Code Page Image: Image: TJJ>>98bbc Configuration Page Gap inch Code Page Image: TJJ>>98bbc Dump Text Ignore AUTO.BAS Gap Offset inch Reprint Atter Eror Image: TJJ>>98bbc TJJ>>97J>>97J>>97J> First Exatus Offset inch Reprint Atter Eror Image: TJJ>>98bbc TJJ>>97bc Gap Offset inch Reprint Atter Image: Threshold Detection Image: TJJ>>98bbc TJJ>>97bc Get Status Offset Threshold Detection Image:		Printer Function	Printer Configuration				イス
Durp Text Paper Height inch Repair Action ✓ Durp Text Ignore AUTO.BAS Diffset inch Reprint Action ✓ Password Setup Printer Status Status Offset Direction ✓ Direction ✓ Contiguration Page Durp Text Ignore AUTO.BAS Direction ✓ Continuous Inten. ✓ Øffset Threshold Detection ✓ Contiguration Page Direction ✓ Continuous Inten. Øffset Threshold Detection ✓ Øffset Shift ×		Calibrate Sensor	Version:		Cutting Counter: 0	0	
プリンタ機能 RTC Setup Common Z D RS-232 Wireless Speed Ribbon Pactory Default Person Pactory Default Person Pactory Default Person Pactory Default Person Paster Printer Paper Width Paper Width inch Paper Width inch Paper Height inch Configuration Page Gap Dump Text Ignore AUTO BAS Exit Line Mode Post-Print Action Password Setup Diffet Direction Continuous Inten. Direction Continuous Inten. Direction Continuous Inten. Diffet Threshold Detection Shift X Shift Y Clear Load Save Set Get		Ethernet Setup	Serial No:	Check Sum:	Mileage:	Km	
JU294 Watter Factory Default Speed Ribbon Ribbon Printer Paper Width inch Ribbon Sensor Image: Configuration Page Paper Width inch Code Page Image: Configuration Page Media Sensor Image: Configuration Page Media Sensor Image: Configuration Page Image: Configuration Page: Configuration Page Image: Configuration Page:	-0.1. 6.144.64	RTC Setup	Common Z D	RS-232 Wireless			
Reset Printer Paper Width inch Ribbon Encoder Err. Print Test Page Paper Width inch Ribbon Encoder Err. Oump Text Paper Height inch Code Page Image: Configuration Page Dump Text Ignore AUTO.BAS Image: Configuration Page Image: Configuration P	フリンタ機能	Factory Default	Speed	R	ibbon	-	
Print Test Page Paper Height inch Code Page Image: Configuration Page		Reset Printer	Paper Width	inch R	ibbon Encoder Err.	-	
Configuration Page Media Sensor Country Code マ プリンタ設定 Dump Text Gap inch Head-up Sensor マ Ignore AUTD.BAS Gap Difset inch Reprint After Error マ Post-Print Action Maximum Length inch Continuous Inten. Continuous Inten. Continuous Inten. Continuous Inten. Continuous Inten. Continuous Inten. Clear Load Save Set Get PI1 COM1 9600 N 8.1 BIS Count Save Set Get Count Save Set Get		Print Test Page	Paper Height	inch C	ode Page	_	
Jump Text Gap inch Head-up Sensor Ignore AUTO.BAS Gap Offset inch Reprint After Error Ignore AUTO.BAS Post Print Action Maximum Length inch Exit Line Mode Post Print Action Gap Inten. Gap Inten. Password Setup Direction Image: Continuous Inten. Gifset Threshold Detection Printer Status Get Status Clear Load Save Set Get IPT1 COM1 9600 N 81 RTS Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense IPT1 COM1 9600 N 81 RTS Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense IPT1 Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Iptic Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Iptic Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Image: Continuous Intense Iptic		Configuration Page	Media Sensor	c	ountry Code		プリンタ設定
<i>Junp Text</i> Gap Offset inch Reprint After Error Ignore AUTO.BAS Ignore AUTO.BAS Maximum Length inch Exit Line Mode Exit Line Mode Post-Print Action Maximum Length inch Password Setup Pinter Status Direction Continuous Inten. Pinter Status Offset Threshold Detection Shift X Shift Y Clear Load Save Set PT1 COM1 9600 N 81 BTS		Dump Text	Gap	inch H	ead-up Sensor	크	
Ignore AUTO.BAS Post-Print Action ▼ Maximum Length inch Exit Line Mode Exit Line Mode Gap Inten. Gap Inten. Password Setup Direction ▼ Continuous Inten. Direction ▼ Continuous Inten. Offset Threshold Detection ▼ Shift X Shift X Shift X Shift Y Clear Load Save IPT1 ICOM1 9600 N 81 BTS [2012/8/14 下午 06:03:01]			Gap Offset	inch R	eprint After Error		
Exit Line Mode Cut Piece Gap Inten. Password Setup Direction Continuous Inten. Direction Continuous Inten. Offset Threshold Detection Shift X Shift Y Clear Load Save Set Get Status LPT1 COM1 9600 N 81 BTS		Ignore AUTO.BAS	Post-Print Action	M	aximum Length i	nch	
Password Setup Reference Bline Inten. Direction Continuous Inten. Offset Threshold Detection Shift X Shift X Clear Load Save Set Get Status Clear LOad Save Set Get		Exit Line Mode	Cut Piece	G	ap Inten.		
プリンタステ ータス Direction ▼ Continuous Inten. Uifset Threshold Detection Shift X Shift Y Clear Load Save Set Get Status UPT1 COM1 9600 N 81 RTS		Bassword Setup	Reference	B	line Inten.		
プリンタステ ータス LPT1 COM1 9600 N 81 RTS LOad Save Set Get			Direction		ontinuous Inten.	_	
プリンタステ ータス Get Status Clear Load Save Set Get UPT1 COM1 9600 N 8 1 RTS 2012/8/14 下午 06:03:01		Printer Status	Offset	т	hreshold Detection	-	
プリンタステ ータス Get Status Clear Load Save Set Get LPT1 COM1 9600 N 8 1 RTS 2012/8/14 下午 06:03:01			ShiftX				
ータス Get Status Clear Load Save Set Get UPT1 COM1 9600 N 8 1 RTS 2012/8/14 下午 06:03:01	プリンタステ		ShiftY				
LPT1 COM1 9600 N 8 1 RTS 2012/8/14 下午 06:03:01	ータス	Get Status	Clear	Load Save	Set	Get	
		LPT1 COM1 9600	D,N,8,1 RTS		2012/8/14	下午 06:03:01	

5.2 プリンタ機能

- 1. ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. バーコードプリンタに接続された PC インターフェイスを選択します。



- 3. 「Printer Function」(プリンタ機能)ボタンをクリックして設定します。
- 4. Printer Function (プリンタ機能)グループの詳細機能は以下のとおりです。

	機能	説明			
Printer Function	Calibrate Sensor	Printer Setup (プリンタ設定)グループメディアセン			
T milet F directori	(センサー校正)	サー欄に指定されたセンサーを校正します			
Calibrate Sensor	Ethernet Setup	IP アドレス、サブネットマスク、オンボードのイーサネ			
Ethernet Setup	(イーサネット設定)	ット用ゲートウェイを設定します			
	RTC Setup (RTC 設定)	プリンタのリアルタイムクロックと PC を同期します			
RTC Setup	Factory Default	プリンタを初期化し、設定を工場出荷時のデフォルト			
Factory Default	(工場出荷時デフォルト)	値に復元します。			
	Reset Printer	プリンクを再む動します			
Reset Printer	(プリンタリセット)	ノリングを円起到しより			
Print Test Page	Print Test Page	テストページを印刷します			
	(テストページ印刷)				
Configuration Page	Configuration Page	プリンタ構成を印刷します			
Dump Text	(構成ページ)				
	Dump Text	プリンタダンプモードを起動します。			
Ignore AUTO.BAS	(テキストタンフ)				
Evit Line Mode	Ignore AUTO.BAS	ダウンロードされた AUTO BAS プログラムを無視し			
	(AUTO.BAS の無視)	ます			
Password Setup	Exit Line Mode	ラインモードを終了します。			
	(ラインモード終了)				
	Password Setup	設定を保護するためにパスワードを設定します			
	(バスワード設定)				

診断ツールについての詳細は、CD ディスク\ユーティリティディレクトリの診断ユーティリティクイックスタートガ イドを参照してください。

5.3 診断ツールによるイーサネットの設定

診断ユーティリティは CD ディスクのユーティリティ ディレクトリに含まれています。診断ツールを使って、RS-232、USB と イーサネットインターフェイスによりイーサネットを設定することができます。以下は、これら3種類のインターフェイスによ るイーサネットの構成方法の説明です。

5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. USB ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. プリンタの電源スイッチを入れます。
- 3. 🛃 DiagToolexe アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 診断ユーティリティのデフォルトインターフェイス設定は USB インターフェイスです。USB インターフェイスがプ リンタに接続されている場合、他の設定をインターフェイスフィールドで変更する必要はありません。

Interface	
USB 💌	Setup
USB COM	
LPT	
ETHERNET	

5. 「Printer Configuration」(プリンタ構成)タブの「Printer Function」(プリンタ機能) グループから Ethernet Setup (イーサーネット設定) ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

	🖨 Ethernet Setup 🛛 🗙				
Printer Function Calibrate Sensor	IP Setup © DHCP © Static IP				
Ethernet Setup	ID 255,255,255,255				
RTC Setup	Subject Mask 255.255.255				
Print Test Page	Gateway 255.255.255				
Reset Printer	Printer Name PS-FF04E2				
	MAC Address 00-1B-82-FF-04-E2				
Ignore AUTO.BAS					
Configuration Page	Set Printer Name Set IP Cancel				

5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

1. RS-232 ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。

2. プリンタの電源を入れます。

- 3. JiagToolexe アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4.「COM」をインターフェイスとして選択し、「Setup」(設定)ボタンをクリックしてシリアルポート baud rate (ボーレート)、parity check (パリティチェック)、data bits (データビット)、stop bits (ストップビット)、フロー制御パラメータを設定します。

Interface	
СОМ 💌	Setup
USB	
COM	
LPT	
ETHERNET	

0	RS232 Setup			\mathbf{X}
	COM Port	COM1	•	
	Baud Rate	9600	•	
	Data Bits	8	•	
	Parity Check	None	•	
	Stop Bit(s)	1	•	
	Hardware Handshaking	RTS	•	
	Software Handshaking	None	•	
			Set	1
			Cancel	
			Cancer	

5. 「Printer Configuration」(プリンタ構成)タブの「Printer Function」(プリンタ機能)グループから Ethernet Setup (イーサーネット設定)ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲー トウェイを設定します。

Printer Function					
Calibrate Sensor	🖨 Ethernet Setup				
Ethernet Setup					
RTC Setup	• DHCP				
Print Test Page	C Static IP				
Reset Printer					
Factory Default	IP 255.255.255				
Dump Text	Subnet Mask 255.255.255.255				
Ignore AUTO.BAS	Gateway 255.255.255				
Configuration Page	Printer Name PS-FF04E2				
	MAC Address 00-1B-82-FF-04-E2				
	Set Printer Name Set IP Cancel				

5.3.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する

1. コンピュータとプリンタを LAN に接続します。

- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3. アイコンをダブルクリックして 🚑 DiagToolexe 診断ユーティリティを起動します。
- 4. 「Ethernet」(イーサネット)をインターフェイスとして選択し、「Setup」(設定)ボタンをクリックしてオンボードイー サネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

Interface	ICP/IP Setup					_ 🗆 🔀
USB COM LPT ETHERNET	Printer Name N TT033-50 C P5-C76790 C	MAC 00:18:82:FF:02:0C 00:18:11:C7:67:90	IP Address 10.0.6.125 10.0.6.24	Model Name TT033-50 DP-G321	Status Ready Ready	IP Setting IP Address/Printer Name: 10.0.6.125 Port: 9100
	Discover Device	Change IP Addres	s Factory Defa	ult Web Se	tup	Exit

- 5.「Discover Device」(装置の発見)ボタンをクリックして、ネットワーク上に存在するプリンタを検索します。
- 6. リストされたプリンタの左側にあるプリンタを選択します。対応する IP アドレスが右側の「IP address/Printer Name」 (IP アドレス/プリンタ名)フィールドに表示されます。
- 7. 「Change IP Address」(IP アドレスの変更)をクリックし、DHCP またはスタティックによって得られた IP アドレス を構成します。

🖨 Ethernet	Setup	×
IP Setup © DHCP		
C Static IP		
IP	10.0.6.125	_
Subnet Mask	255.255.255.0	
Gateway	10.0.6.253	
Printer Name	TT033-50	_
MAC Address	00:18:82:FF:02:0C	
Set Printer Na	ame Set IP Cancel	

デフォルトの IP アドレスは DHCP によって得られます。設定をスタティックIPアドレスに変更するには、「Static IP」 (スタティック IP) のラジオボタンをクリックしてから IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを入力し ます。 「Set IP」 (IP を設定)をクリックして設定を有効にします。

また、このフィールドに別のモデル名を入力して「Printer Name」(プリンタ名)を変更してから「Set Printer Name」 (プリンタ名を設定)をクリックして、この変更を有効にすることもできます。

注記:「Set Printer Name」(プリンタ名を設定)または「Set IP」(IPを設定)ボタンをクリックするとプリンタがリセットされ、設定が有効になります。

8.「Exit」(終了)ボタンをクリックしてイーサネットインターフェイス設定を終了し、診断ツールメイン画面に戻ります。

Factory Default (工場出荷時のデフォルト)ボタン

この機能は DHCP により得た IP、サブネットマスク、ゲートウェイのパラメータをリセットし、プリンタ名をリセットます。

Web setup (ウェブ設定)ボタン

プリンタの設定で診断ユーティリティを使用する場合を除き、プリンタ設定およびステータスを検索/構成したり、または IE や Firefox Web ブラウザでファームウェアを更新することができます。この機能は分かりやすい設定インターフェイスを提供し、ネットワーク上でプリンタをリモート管理します。

6.1 メインメニューに入る

* キーを使用:

「MENU」(メニュー)ボタンを押し、「SELECT」(選択)ボタンを押して、メインメニューに入ります。

* タッチディスプレイを使用:

LCD 上の「Menu」(メニュー)アイコンをタップして、メインメニューに入ります。

メインメニューには、8 つのカテゴリーがあります。コンピュータを接続せずに、簡単にプリンタの設定を 行うことができます。詳細については、以下のセクションを参照してください。



6.3 **TSPL**

この「TSPL」カテゴリでは、TSPL2用のプリンタ設定をセットアップすることができます。



アイテム	説明	デフォルト
Speed (速度)	このアイテムを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1IPS ごとです。利用可能な設定は、4~12 です。	
Density (濃度)	このオプションを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲は、 0~15 です、各ステップは 1 ずつとなります。選択するメディアに応じ て、濃度を調整する必要があります。	8
Direction (方向)	方向設定値は、1 あるいは 0 となります。このアイテムを使用して、排紙 方向を設定します。 方向 0 方向 1 Direction 「	
Print mode (印刷モード)	このアイテムを使用して印刷モードを設定します。以下の5つのモード があります。 プリンタモード 説明 None 次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼付けラ (なし) インの位置に並べられます。(テアオフモード) Batch Mode (バッチモード) 回像が完全に印刷されると、ラベルギャップ/ブラックマ ークがテアプレートの位置にフィードされて、テアアウェ イが行われます。	

	Peeler Mode (ピーラーモード)ラベルピールオフモードを有効化します。(ピーラーモード)ラベルカッターモードを有効化します。Cutter Mode (カッターモード)ラベルカッターモードを有効化します。Cutter Batch (カッターバッチ)印刷ジョブの終わりにラベルを一度だけ切ります。	
Offset (オフセット)	このアイテムを使用してメディアの停止位置を微調整します。利用可能 な設定値は、「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000
Shift X (シフト X)	このアイテムを使用して印刷位置を微調整します。利用可能な設定値は、	+000
Shift Y (シフト Y)	「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000
Reference X (基準 X)	このアイテムを使用してプリンタの座標点システムの原点を水平および垂直	000
Reference Y (基準 Y)	に設定します。利用可能な設定値は、「0」から「9」です。	000
Code page (コードページ)	このアイテムを使用して、国際文字セットのコードページを設定します。	850
Country (国)	このオプションを使用して、国コードを設定します。	001

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出するコマンドが、フロントパネルによる設定を上書きします。

6.4 ZPL2

この「ZPL2」カテゴリでは、ZPL2 用のプリンタ設定をセットアップすることができます。



アイテム	説明	デフォルト
Density (濃度)	このアイテムを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲 は、0~30です、各ステップは1ずつとなります。選択するメディア に応じて、濃度を調整する必要があります。	16
Print Speed (印刷速度)	このアイテムを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1IPSごとです。利用可能な設定は、1~6です。	2
Tear Off (テアオフ)	このアイテムを使用してメディアの停止位置を微調整します。利用 可能な設定値は、「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000

	このアイテムを使 ードがあります。	見用して印刷モードを設定します。以下の 3 つ <i>0</i>	のモ	
Print mode (印刷モード)	プリンタモード Tear Off (テアオフ) Peeler Off (ピーラーオフ)	説明 次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼 付けラインの位置に並べられます。 ラベルピールオフモードを有効化します。		Tear Off (テアオフ)
	(カッター)			
Print Width (印刷幅)	このアイテムを使 から"9"です。	見用して印刷幅を設定します。 利用可能な値は.	、"0"	812
List Fonts (フォント一覧)	この機能を使用し ベルに印刷します プションのメモリオ	って、現在プリンタで使用できるフォントのリストな す。フォントはプリンタの DRAM、Flash あるい(カードに保存されています。	をラ はオ	なし
List Images (画像一覧)	この機能を使用し ルに印刷します。 ョンのメモリカート	って、現在プリンタで使用できる画像のリストをラ 画像はプリンタの DRAM、Flash あるいはオフ 「に保存されています。	ラべ プシ	なし
List Formats (フォーマット一覧)	この機能を使用し をラベルに印刷し るいはオプション	って、現在プリンタで使用できるフォーマットのリ っます。 フォーマットはプリンタの DRAM、Flash のメモリカードに保存されています。	スト すあ	なし
List Setup (設定一覧)	この機能を使用し	って、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します	0	なし
Control Prefix (コントロールプレフ ィックス)	この機能を使用し	- てコントロールプレフィックス文字を設定します	0	なし
Format Prefix (フォーマットプレフィ ックス)	この機能を使用し	してフォーマットプレフィックス文字を設定します。	0	なし
Delimiter Char (区切り文字)	この機能を使用し	て区切り文字を設定します。		なし
	このオプションを [、] のアクションを設	使用して、プリンタの電源をオンにした際のメデ 定します。	イア	
	選択肢	説明		
Media Power Up (電源オン時メディ ア)	Feed (フィード)	プリンタによりラベルがひとつ進みます。		No Motion
	Calibration (校正)	プリンタはセンサーのレベルを校正し、長さを決 定してラベルをフィードします。		(アクション なし)
	Length (長さ)	プリンタは長さを決定してラベルをフィードします。		-
	No Motion (アクションなし)	プリンタによりメディアが動くことはありません。		

	このオプションを アクションを設定	使用して、プリンタのヘッドを閉じた際のメディア します。	"の	
	選択肢	説明		
Head Close	Feed (フィード)	プリンタによりラベルがひとつ進みます。		No Motion
(ヘッドクローズ)	Calibration	プリンタはセンサーのレベルを校正し、長さを決		(アクション
	(校正)	定してラベルをフィードします。		なし)
	Length	プリンタは長さを決定してラベルをフィードしま		
	(長さ)	す。		
	No Motion (アクションなし)	プリンタによりメディアが動くことはありません。		
Label Top	この機能を使用	って、ラベルの垂直方向における印刷位置を調	整し	•
(ラベルトップ)	ます。範囲は、-	120~+120ドットです。		0
Left Position	この機能を使用	って、ラベルの水平方向における印刷位置を調	整し	0000
(左位置)	ます。範囲は、-	9999~+9999ドットです。		+0000
Reprint Mode				御田 六十
(再印刷モード)				無义
Format Convert				None
(フォーマット変換)				(なし)

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出するコマンド が、フロントパネルによる設定を上書きします。

6.5 Sensor (センサー)

このオプションを使用して選択したセンサーを校正します。メディアを変更した際は、印刷の前にセンサ ーを校正することが推奨されます。



アイテム	説明	デフォルト
Status (ステータス)	プリンタのセンサーステータスを確認する際に使用する機能です。	なし
Gap Calibration (ギャップ校正)	この機能を使用して、メディアセンサーのタイプをセットし、センサー を校正します。	なし
BlackMark Calibration (ブラックマーク校正)	この機能を使用して、メディアセンサーのタイプをセットし、センサー を校正します。	なし
Continuous Calibration (連続校正)	この機能を使用して、連続メディアセンサーのタイプをセットし、セン サーを校正します。	なし
Automatic (自動)	プリンタが自動的にセンサーの感度を校正するために 2~3 ギャッ プのラベルをフィードします。	なし
Manual (手動)	「Automatic」(自動)の場合、メディアに適用することはできません。 「Manual」(手動)機能を使って、用紙長とギャップ/B ラインサイズを 設定し、センサー感度を校正するためにバッキング/マークをスキャ ンしてください。	なし
Pre-Printed (事前印刷)	この機能を使用して、センサー感度の自動校正の前に用紙長さおよ びギャップ/B ラインサイズを設定することができます。	なし

6.6 Interface (インターフェイス)

このオプションを使用して、プリンタインターフェイス設定を設定します。



6.6.1 Serial Comm. (シリアル通信)

このオプションを使用して、プリンタ RS-232 設定を設定します。



アイテム	説明	デフォルト
Baud Rate (ボーレート)	このアイテムを使用して RS-232 ボーレートを設定します。	9600
Parity (パリティ)	このアイテムを使用して RS-232 パリティを設定します。	None (なし)
Data Bits (データビット)	このアイテムを使用して RS-232 データビットを設定します。	8
Stop Bit (ストップビット)	このアイテムを使用して RS-232 ストップビットを設定します。	1

6.6.2 Ethernet (イーサネット)

このメニューを使用して、内部イーサネット構成でプリンタのイーサネットモジュールの状態が確認されるように設定し、イーサネットモジュールをリセットします。



アイテム	説明	デフォルト
Status (ステータス)	このメニューを使用してイーサネット IP アドレスおよび MAC 設定ステータスを確認することができます。	なし
DHCP	このアイテムは、DHCP(動的ホスト構成プロトコル)ネットワ ークプロトコルをオンまたはオフにするために使用されます。	なし
Static IP (スタティック IP)	このメニューを使用してプリンタの IP アドレス、サブネットマス ク、ゲートウェイを設定します。	ON (オン)

6.6.3 Bluetooth

このオプションを使用して、プリンタの Bluetooth 設定を行います。



アイテム	説明	デフォルト
Bluetooth Name (Bluetooth 名)	このアイテムは、Bluetoothのローカル名を設定するため に使用されます。	BT-SPP
Bluetooth PIN Code (Bluetooth PIN ⊐ード)	このアイテムは、Bluetooth のローカル PIN コードを設定す るために使用されます。	0000

6.6.4 Wi-Fi



アイテム	説明	デフォルト
Operating (動作)	このアイテムは、装置をネットワークに接続する際にワイヤ レスローカルエリアネットワークの動作モードを設定するた めに使用されます。 注記: インフラストラクチャモードでは、この通信を行うために、ア クセスポイントの使用を必要とします。 アドホックモードでは、他のコンピュータにコンピュータを直 接接続します。	Infrastructure (インフラストラ クチャ)
Scan AP (スキャン AP)	このアイテムは、アクセスポイント装置をスキャンするため に使用されます。	なし
DHCP	このアイテムは、DHCP(動的ホスト構成プロトコル)ネット ワークプロトコルをオンまたはオフにするために使用されま す。	ON (オン)

6.7 File Manager (ファイルマネージャー)

この機能を使用して、現在プリンタで使用できるメモリおよびファイルリストを確認します。



アイテム	説明
File List (ファイル一覧)	このメニューを使用して、プリンタ DRAM/Flash/カードメモリに保 存されたファイルを表示、削除、実行(.BAS)することができます。
、 Avail. Memory (利用可能なメモリ)	このメニューを使用してメモリの空きスペースを表示します。
Del. All Files (すべてのファイル を削除)	このメニューを使用してすべてのファイルを削除します。

6.8 Diagnostics (診断)



6.8.1 Print Config. (印刷設定)

この機能を使用して、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します。構成印刷にはプリンタヘッドテストパターンが印刷され、プリンタヘッドのヒーター部位にドットの破損があるかを確認するのに役立ちます。



セルフテスト印刷	
SYSTEM INFORMATION	エ ニック
MODEL: XXXXXX FIRMWARE: X.XX CHECKSUM: XXXXXXXX S/N: XXXXXXXXX TCF: NO DATE: 1970/01/01 TIME: 00:04:18 NON-RESET: 110 MON-RESET: 110 MON-RESET: 0 CUT) RESET: 0 CUT)	 ー ファームウェアバージョン ー ファームウェアチェックサム ー プリンタシリアル番号 ー TSC構成ファイル システム日付 ー システム時刻 ー 印刷されたマイレージ(メートル) ー カット回数
PRINTING SETTING	
SPEED: 5 IPS DENSITY: 8.0 WIDTH: 4.00 INCH HEIGHT: 4.00 INCH GAP: 0.00 INCH INTENSION: 5 CODEPAGE: 850 COUNTRY: 001	 印刷速度(インチ/秒) 印刷濃度 ラベルサイズ(インチ) ギャップ距離(インチ) ギャップ/ブラックマーク センサー 強度 コードページ



注記:

ドッド破損の確認は幅 4 インチの用紙幅を必要とします。

通信ポートからデータを取り入れ、プリンタが受信したデータを印刷します。ダンプモードでは、すべての文字が2列に印刷されます。左側の文字はお客様のシステムから受け取られたもので、右側のデ ータは文字に対応する16進値です。これにより、ユーザーやエンジニアがプログラムの検証とデバッ グを行うことができます。





6.8.3 Rotate Cutter (カッター回転)

カッター内で用紙が詰まった場合に、この機能によりカッター刃を前方あるいは後方に回転させ、詰まった紙を容 易に取り除き易くします。

Menu	Diagnostics	Rotate Cutter

6.9 Advance Set (詳細設定)

この機能を使用して、プリンタの LCD 設定を行います。



アイテム	説明
Brightness (輝度)	こちらのアイテムは、ディスプレイの輝度の設定に使用されます。
Date & Time (日付&時刻)	このアイテムは、ディスプレイの日付および時刻を設定するために使用されます。
Language (言語)	このアイテムは、ディスプレイの言語を設定するために使用されます。

6.10 Service (サービス)

この機能を使用してプリンタ設定を初期設定に戻し、プリンタマの情報を確認します。



アイテム	説明
Initialization (初期化)	この機能は、プリンタ設定を初期設定に復元するために使用されます。
Mileage Info. (マイレージ情報)	この機能は、印刷されたマイレージを確認するために使用されます。
Contact us (連絡先)	この機能は、技術サポートサービスの連絡先情報を確認するために使用 されます。
Serial Info. (シリアル情報)	この機能は、プリンタのシリアル番号を確認するために使用されます。

7.トラブルシューティング

次のガイドは、本バーコードプリンタの操作中に発生する可能性のある最も一般的な問題点をリストアップしています。 推奨されるすべての解決策を実行してもプリンタが正常に機能しない場合は、購入した小売店または販売業者のカスタマーサービス部にお問い合わせください。

問題	考えられる原因回復手順		
電源インジケータが点灯しな い	*電源コードが正しく接続されていな い場合があります。	* 電源コードをプリンタとコンセントに繋いで ださい。 * プリンタの電源を入れます。	
キャリッジオープン	* プリンタのキャリッジが開いていま す。	* プリンタキャリッジを閉じてください。	
印刷できない	* インターフェイスケーブルがインタ ーフェイスコネクタにしっかり接続さ れているか確認してください。 * ワイヤレスまたは Bluetooth デバ イスがうまくホストとプリンタの間に 接続されているか確認してくださ い。 * Windows ドライバで指定されたポ ートが正しくありません。	 * ケーブルをインターフェイスに再接続する か、新しいケーブルに交換してください。 * ワイヤレスデバイスの設定をリセットしてく ださい。 * ドライバの正しいプリンタポートを選択してく ださい。 * プリンタヘッドの汚れを取ります。 * プリンタヘッドのハーネスコネクタがプリンタ ヘッドと正確に接続されていません。プリン タの電源を切り、コネクタを接続し直します。 * プログラム上で、PRINT(印刷)のコマンド がファイルの終わりにあるか、また各コマン ドラインの終わりに CRLF があることを確認 します。 	
ラベルに印刷されない	* ラベルまたはリボンが正しくセットさ れていません。 * 違ったタイプの紙またはリボンが使 用されています。	* メディアおよびリボン取り付けの指示に従っ てください。 * リボンとメディアが互換していません。 * リボンのインク塗装面を確認します。 * 印刷濃度設定が不適切です。	
リボンなし	* リボン切れです。 * リボンが正しく取り付けられていま せん。	* 新しいリボンロールを補充します。 * リボンロールを再補充するには、取扱説明 書の手順を参照してください。	
用紙なし	* ラベル切れです。 * ラベルが正しく取り付けられていま せん。 * ギャップ/ブラックマークセンサーが 校正されていません。	* 新しいラベルロールを補充します。 * ラベルロールを再補充するには、取扱説明 書の手順を参照してください。 * ギャップ/ブラックマークセンサーを校正して ください。	
紙詰まり	* ギャップ/ブラックマークセンサーが 正しく設定されていません。 * ラベルサイズが正しく設定されてい るか確認してください。 * ラベルがプリンタ機構内に詰まって いる可能性があります。	* メディアセンサーを校正してください。 * メディアサイズを正しく設定してください。 * プリンタ機構内に詰まったラベルを取り除し てください。	
ラベルを取る * ピール機能が有効です。 * ピーラーモジ 場合は、ラベ * ピール機能が有効です。 * ピーラーモジ けられていな 切り、取り付		* ピーラーモジュールが取り付けられている 場合は、ラベルを取り除いてください。 * ピーラーモジュールがプリンタ正面に取り付 けられていない場合は、プリンタの電源を 切り、取り付けてください。	

		* コネクタが正しく接続されているか確認して
		ください。
ドントファイルたダウンロード	* メエリの突号が一杯です	* メモリ内の未使用ファイルを削除してくださ
オスニレができません	アモリの谷里が一杯です。	ι ^ν 。
9 2 2 2 7 2 2 2 2 0		
	* SD カードが破損しています。	* サポートされている容量の SD カードを使
	* SD カードが正しく挿入されていま	
SD カードが使用できない	せん。	* SDカードを挿入し直します。
	* 認定 SD カード製造元のカードでは	
	ありません。	正 SD カート 裂道元については、セクション
		2.2.3を参照してんにさい。
	「リホノとメナイアの取り付けが不適	■ 電源装直をリロートしまり。
	切じり。	> プラテンローラーの汚れを取ります。
	シリンダへのトに汚れや柏眉初かり	* 印刷濃度と印刷速度を調整します。
	10000より。 * 印刷濃度が正しく設定されていま	印刷版反と印刷还反と调金しより。 * プリンタのセルフテストを実行 パターン
	日前版度が立ていたという	「ノリンノのビルノノストを天日し、ハノーノ
印刷の質が悪い	* プリンタヘッド部位が破損していま	ストパターンを占権します。
		* 適切なリボンおよびラベルメディアに交換し
	* リボンとメディアが互換していませ	
		* プリンタヘッド圧力調節ノブを調節します。
	* プリンタヘッド圧力が正しく設定され	* リリースレバーがプリンタヘッドに正しく嵌ま
	ていません。	っていません。
ラベルの左側あるいは右側		
に、印刷されていない部分が	* ラベルサイズの設定が正しくありま	* 正しいラベルサイズを設定します。
ある	せん。	
	* プリンクヘッドがチャインキオ	* プリンクヘッドの汚れた取ります
が印刷される	* プラテンローラーが注れています。	プラテンローラーの注わを取ります。
	* フリンタが 16 進タンフモードになっ	* タンフモードをスキッフするには、フリンタを
印刷かれ規則でめる	しいより。	オノにし、円度オンにしまり。
	RS-232 設定が个週切で9。	* KS-232 設定をりセット。
印刷の際に ラベルフィード	* メディアガイドがメディアの端に按し	フィルが石側に動く場合は、フィルガイトを
印刷の尿に、アッルフィート		エに物動していたい。
		ちに移動してください
		* ラベルサイズが正しく設定されているか確
	* ラベルサイズが正しく指定されてい	認してください。
	ません。	* Auto Gap (自動ギャップ) あるいは Manual
印刷中にラベルがスキップさ	* センサー感動が正しく設定されてい	Gap (手動ギャップ) オプションによりセンサ
れる		ーを校正してください。
	*メティアセンサーに埃が溜まってい	* ギャップ/ブラックマークセンサーをブロワー
	ます。	で清掃してください。
	* プリンタヘッド圧力が正しくありませ	
	ん。	
	*リボンの取り付けが正しくありませ	* 次の章を参照してください。
彼かがトス	ん。	* 適切な濃度を設定して印刷画質を向上させ
yux /J・ひ‐む	*メディアの取り付けが正しくありま	てください。
	せん。	* ラベルガイドがメディアガイドのの端に接す
	* 印刷濃度設定が不適切です。	るようにしてください。
	* メディアのフィードが正しくありませ	
	$ h_{\circ}$	

印刷を再起動する際の RTC タイムが正しくありません。	* バッテリーが残り僅かになっていま す。	* メインボードにバッテリー残量があるか確認 します。
印刷結果の左側の位置が正 しくない	* ラベルサイズの設定が正しくありま せん。 * LCD メニューの Shift X (シフト X) のパラメータが正しくありません。	* 正しいラベルサイズを設定します。 * [MENU] (メニュー) → [SELECT] (選択) x3 → [DOWN] (下) x5 → [SELECT] (選択) を押して Shift X (シフト X) のパラメータを 微調整します。
小さいラベルの印刷位置が適 切ではない	* メディアセンサー感動が正しく設定 されていません。 * ラベルサイズが正しくありません。 * LCD メニューの Shift Y (シフト Y) のパラメータが正しくありません。 * ドライバの垂直オフセット設定が正 しくありません。	 * センサー感度を再度校正します。 * 正しいラベルサイズとギャップサイズを設定します。 * [MENU] (メニュー) → [SELECT] (選択) x3 → [DOWN] (下) x6 → [SELECT] (選択) を押して Shift Y (シフト Y) のパラメータを 微調整します。 * BarTender ソフトウェアを使用している場合、ドライバの垂直オフセットを設定してください。 940音好設定 940音好設定 21× Page Setup Graphics Stock Options About Media Settings Method: Use Current Printer Setting ▼ Gap Leight: 300 mm Gap Diffset: 0.00 mm Media Handling Post-Print Action: Tear Off Ogcurrence: After Every Page Interval: Feed Offset: 0.00 mm Method Wertical Offset: 0.00 mm Method Barter Diff Ogcurrence: After Every Page Interval: Eeed Offset: 0.00 mm Method Barter Diff Ogcurrence: After Every Page Interval: Method Wertical Offset: 0.00 mm Method Barter Diff Ogcurrence: After Every Page Interval: Eeed Offset: 0.00 mm Method Barter Diff Barter Diff Barter Diffset: D.00 mm Method Method

8. メンテナンス

プリンタを保守するための清浄ツールおよび方法を示します。

- 1. プリンタをクリーニングするには次のいずれかの材料を使用してください。
 - 綿棒
 - 柔らかい布
 - 真空/ブロワーブラシ
 - 100%エタノールまたはイソプロピルアルコール
- 2. 清浄は次のプロセスで行ってください

プリンタ部品	方法	間隔	
	 プリンタヘッドを清浄する前に必ずプリンタの電源を切ってください。 少なくとも1分間、プリンタヘッドが冷却されるのを待ちます。 綿棒と100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってプリンタヘッドの表面を拭きます。 	新しいラベルロールを使う時はプリン タヘッドを拭いてください。	
		プリンタヘッド	
プリンタヘッド	プリンタヘッド エレメント ヘッドクリーナーベン		
プラテンローラー	1. プリンタの電源を切ります。 2. プラテンローラーを回転させて、水で十 分に拭いてください。	新しいラベルロールを使う時はプラテン ローラーを拭いてください。	
ピールバー	柔らかい布と 100%エタノールを使って拭 き取ります。	必要に応じて	
センサー	圧縮空気または真空	每月	
外面	水で湿らせた布で拭きます	必要に応じて	
内面	ブラシまたは掃除機	必要に応じて	

注記:

- プリンタヘッドに手を触れないでください。うっかりヘッドに触れてしまった場合は、エタノールを使って汚れ を取り除きます。
- 100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってください。医療用アルコールを使わないでください。 プリンタヘッドが破損する可能性があります。
- 新しいメディアを交換したら、プリンタの性能を維持しプリンタの寿命を延ばすために、プリンタヘッドと電源 センサーを定期的にクリーニングしてください。



日付	内容	編集者
2014/4/24	適合規格および承認を変更	カミーユ
2014/6/18	スイッチング電源仕様(セクション 1.3)を変更	カミーユ



TSC Auto ID Technology Co., Ltd.

<u>本社</u> 9F., No.95, Minquan Rd., Xindian Dist., New Taipei City 23141, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-2-2218-6789 ファックス: +886-2-2218-5678 ホームページ: www.tscprinters.com 電子メール: printer_sales@tscprinters.com tech_support@tscprinters.com <u>Li Ze 施設</u> No.35, Sec. 2, Ligong 1st Rd., Wujie Township, Yilan County 26841, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-3-990-6677 ファックス: +886-3-990-5577